

# 産禅洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・産禅洞診療所

呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談

診察日：月曜・木曜・金曜

受付時間：9:00~12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄越878-16

IP Tel:058-295-9545

FAX:058-296-3903

E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

http://zazendoh.town-web.net/

第115号 2013.10.1.

毎月1回発行 産禅洞診療所 松井英介

## 止まらない汚染水

松井英介



海の水の汚染が止まりません。3.11の事故からすでに2年7ヶ月になろうとしています。さまざまな放射性物質が事故現場から流れ出し、地下水を汚染、さらに海の生態系に深刻な影響を及ぼしています。福島第一原発の作られた場所は、豊かな地下水に恵まれた場所で、建設当初から大量の地下水の処理には、苦勞したのだそうです。

汚染水でとくに問題なのが、ストロンチウム90 ( $^{90}\text{Sr}$ ) とトリチウム ( $^3\text{H}$ ) です。 $^{90}\text{Sr}$ は生き物のからだの中ではカルシウムとよく似た動きをするので、骨や歯に蓄積し、何十年も出ていきません。母乳や牛乳にも多く含まれます。

海では、プランクトンを小さな魚が食べ、小さな魚を大きな魚が食べるという具合に、生態系の中でどんどん濃縮されていきます。骨の中には骨髄というリンパ球など血球をつくる部分があります。リンパ球は免疫を担う大切な細胞です。これらの細胞に $^{90}\text{Sr}$ から出た放射線（ベータ線）が絶えず照射されるため、免疫機能がうまく働かなくなり、白血病などの病気が出てきます。

$^3\text{H}$ は水素の仲間ですので、直ぐに水 ( $\text{H}_2\text{O}$ ) の一部になります。これを分離することはまず不可能です。私たちの身体の約7割は水ですから、全身に分布した $^3\text{H}$ から放射線（この場合もベータ線）が、身体中の細胞・DNAに照射されることとなります。とても厄介です。

お母さんのお腹の中の胎児や生まれて間もない赤ちゃんは、成長がとても速いですから、とくに影響を受けやすいのです。

ところで、俊鶴丸（しゅんかくまる）という船の名前を聞かれたことがありますか。1954年3月1日第五福竜丸が南太平洋の海で、アメリカ合衆国の水爆実験による「死の灰」を浴びて焼津港に戻り有名になった「ビキニ事件」。実は第五福竜丸以外にも千隻ものマグロ漁船が被曝していました。この事件の後、水爆実験の影響を調べるため、5月15日に調査に出て行ったのが俊鶴丸でした。

この船に乗り込んだ22名の若い研究者の中に、今も海の汚染測量に力を注ぐ岡野眞治さんがいました。当時27歳でした。調査の中心人物・気象研究所の故三宅泰雄さんは、大きな原発事故にも対応できる自然環境中の放射性物質を調査する研究体制をつくるべきだと声を挙げました。しかしアメリカや日本の政府はこの声を無視したのです。学校で教えたい歴史事実ですね。

俊鶴丸の写真 出典: city.hokkai.or.jp/peaceweb/bikini/slide55.html